



目指す学校像

「安全・安心・信頼される学校」「笑顔・笑い声があふれる学校」

学校紹介コピー

～勤め・誇り・誓い～ 笑顔輝く だいたい屋根の学舎

まなびや



【秋風が心地よい季節になりました】

秋の彼岸が過ぎ、朝夕はめっきり涼しくなりました。
校門脇にある花壇の秋桜も可憐な花を咲かせています。

学校は前期のまとめの学習を進めています。10月15日（金）に通知票（前期）を配付する予定です。

保護者の皆様には、お子様の個々の成長と頑張り、教員の指導の足跡を確認していただければと考えます。

☞ 9月中の暖かさで、春と勘違いして咲いた校門脇の彼岸桜。

【10月の主な行事予定】

- 4日（月） ・ 3年生校外学習（旭市役所 他）
- 7日（木） ・ 全校集会（賞状伝達 他）
- 8日（金） ・ 全校4時間授業一斉下校（12：55）、就学時健診（13：30～）
- 11日（月） ・ 5年生校外学習（県立水郷小見川青少年自然の家）
- 12日（火） ・ 4年生校外学習（東総クリーンセンター；銚子市）
- 18日（月） ・ 全校5時間授業一斉下校（14：40）
- 19日（火） ・ 6年生修学旅行代替行事（日帰り；南房総方面）
- 20日（水） ・ 1、2年生校外学習（成田方面）
- 21日（木） ・ 読み聞かせ活動、サツマイモ掘り（2年生；JAちばみどり青年部）
- 29日（金） ・ 避難訓練（火災想定）

【第16回旭市児童生徒科学作品展覧会】

- 特選 科学工夫作品の部
「うみの中のうらしまたろう」 第1学年
- 優秀賞 科学工夫作品の部
「発電パワーでバイキング」 第6学年

個人名は非表示

【令和3年度旭市読書感想文コンクール】

- 佳作 「みずをくむプリンセス」をよんで 第1学年
- 佳作 「おばあちゃんのこもりうた」 第2学年
- 佳作 「犬がすきなぼくとおじさんとシロ」を読んで 第3学年
- 佳作 「戦争とコロナと僕」 第4学年
- 佳作 「生きる」って何？ 第5学年
- 佳作 「変わらないように見えても」 第6学年



TOPICS 1

夏季休業中に新しい遊具（ジャングルジム）を設置しました。休み時間には、競うように頂上を目指す姿が見られます。体力作りにも大いに活用していきます。ブランコの下には安全強化策でマットを敷きました。今後も児童の安全・安心を第一に考え、施設・設備の充実を進めていきます。（古城小ホームページ参照）

9月も終わりになり、めっきり秋の空気になりました。

さて、登下校のヘルメット着用についてのお願いです。夏季期間は、熱中症予防のため、唾付き帽子での登下校を可にしていました。10月からは涼しくなり、熱中症の心配が無くなったことと児童の歩行中における安全確保のため、全校一斉にヘルメットの着用に戻します。御協力のほどお願いします。

TOPICS 2

TOPICS 3

国の GIGA スクール構想を受けて、本市においても児童生徒一人一人にタブレット端末が配付されました。また、市内統一で一時持ち帰りなど先週から進めているところです。本校では、タブレット学習で使用するタッチペンは、PTA 会費から支出し、持ち運びの際のケースは、市から支給された緩衝材（プチプチ袋）を使用します。ランドセルに入れて持ち帰り等をするための対応です。黄色のテープを用い記名しました。無くさないようお願いします。

学校評価・保護者アンケートから

1学期末に実施した学校評価（保護者アンケート）においては、多くの温かいお言葉をいただき、心から感謝を申し上げます。今回は、対応策等を求めた御意見・御要望に関してお答えします。

☆要望 1

子供の忘れ物が目立つ。口頭での連絡では覚えられないので、避けてほしい。



児童の発達段階に応じて、「連絡帳に書かせる」や「文書を配る」など工夫していきます。

☆要望 2

八街の交通事故を受けて、子供たちの安全な登下校を考えてほしい。



毎年、県や市の指示で、本校では通学路の安全点検を実施しています。保護者や地域からの要請も踏まえ、関係機関へ安全策（信号機や標識等）を求めています。今後、通学路の草刈りや雨天時の歩行等、PTA 本部とも協議し児童の安全・安心を守るための知恵を絞っていきます。

※ 現在、児童通用門から昇降口への歩道（グラウンド内）の整備を市教育委員会に要望しています。

☆要望 3

PTA の役員決め（本部役員や学級役員）の方法を改善してほしい。



児童数の減少により役員の選出方法に改善の余地があると考えます。今後、PTA 本部と学校で協議し、より良い方法を保護者の方にお示しできるよう進めていきます。（学校合併を視野に）

☆要望 4

コロナ禍での授業参観の方法や回数、子供たちの教育活動を一考してほしい。



今後も本地域の感染状況や感染学及び医学的な知見を基に、国・県・市のガイドラインに則り、児童の安全と学びの保障、教育活動の公開の重要性を鑑み、学校運営を進めていきます。

